

石川県加賀市と Spectee との 「AI を活用した防災・減災行政の強化に関する 連携協定」を締結

石川県加賀市（市長：宮元陸）と、AI 等の最先端技術を活用した防災・危機管理情報サービス事業を行う株式会社 Spectee（本社：東京都千代田区、代表取締役：村上建治郎 以下「スペクティ」と表記します。）とは、加賀市における、安全で快適な地域づくりを推進するため、AI 等の技術を活かした防災・減災のためのシステムの提供と研究、このための実証フィールドの提供などに関する連携協定を締結しました。

連携協定の経緯

加賀市は、人口減少や高齢化が進む中で、市民の日常生活における様々な課題を AI やロボット、ビッグデータなどの先端技術を活用することにより解決し、安心・安全で便利な社会「スマートシティ加賀」を実現することを目指しています。

この基盤整備として、ブロックチェーン及びデジタル ID 技術を活用した個人認証に基づく行政サービスの提供のための、市民のマイナンバーカードの取得や、MaaS（AI 等により様々な交通手段の最適な組み合わせた新たな交通サービス）の一環として、ドローン（小型無人機）の自動運転のベースとなる市内の 3D 地図の整備などを推進しています。

スペクティは、ツイッターやインスタグラムなど SNS 上の情報を、AI 技術を活用して解析し、災害・事故など緊急性の高い情報を、リアルタイムで正確に伝えるサービスを中心に、災害発生時の情報伝達システムや、ドローンを活用した避難情報提供、河川や道路カメラを活用した災害情報の AI 解析など防災・危機管理のサポート事業の展開とその研究を行っています。

今回、加賀市が整備してきたスマートシティの実現に向けた基盤を活用した防災・減災面での先進的な仕組みづくりや、災害時におけるドローンの活用場面の研究・実証などの面で、加賀市・スペクティ相互のデジタル基盤や新しい技術を活かして、防災・減災システムの研究、実証を行うことについて合意に至り、連携協定を締結することになりました。

連携事項

- (1) AIによるSNS解析に基づいた防災システムの活用と精度の向上
- (2) AIを活用した防災・減災の新たな仕組みの構築
- (3) ドローン、道路・河川のエッジAIを搭載した暗視カメラを活用した画像解析、IoTセンサーを活用したデータ解析等の先端技術を活用した防災・減災の新たな仕組みの構築
- (4) 上記(1)から(3)までの取組みのための実証フィールドの利用
- (5) その他上記に関連する事項に係る相互の協力

今後の取組み

連携協定に基づき、AIやドローンを活用した防災・減災の新たな仕組みの構築などについて、相互に協力して研究を行うとともに、加賀市を実証フィールドとして活用する予定です。

【石川県加賀市の概要】

石川県南西部に位置し、大日山（標高 1,368m）に源を発する大聖寺川・動橋川が日本海に注ぎ、森や水など豊かな自然に恵まれた地域。全国有数の温泉地であり、山代温泉、片山津温泉、山中温泉の加賀温泉郷が有名で、毎年 200 万人の観光客が訪れています。日本を代表する伝統工芸「山中漆器」や「九谷焼」がこの地から誕生しました。

人口 65,349 人 面積 305.87k m²（令和 2 年 12 月 1 日現在）

<https://www.city.kaga.ishikawa.jp>

【株式会社 Spectee（スペクティ）の概要】

SNS 上の情報と AI 技術による画像解析やデータ解析により防災・危機管理情報サービス事業を展開する企業。スペクティが提供するソリューションを導入する企業等は近年急速に増加し、2020 年 7 月時点で約 400 の企業等に上っています。

<https://spectee.co.jp>

【本件に関する問い合わせ先】

加賀市総務部防災対策課 Tel: 0761-72-7891

E-mail: bousaitaisaku@city.kaga.lg.jp

株式会社 Spectee（スペクティ） Tel: 03-6261-3655

E-mail: press@spectee.com